

清津峡をフックとした観光周遊促進二次交通整備事業 ～地域交通資源をフル活用して～

YukiMo!の詳細は
こちらから！



YukiMo!

酒井 潤・綱 翔太／十日町市企画政策課
柳 尚之／十日町市文化観光課
杉山 光洋／(一社)雪国観光圏

深川 修司・保科 彩・遠藤 光崇
／新潟県交通政策課
高倉 拓実・高橋 晃樹・高橋 貴生
／エヌシーイー(株)

1 背景および目的

- 背景①: 清津峡(新潟県有数の観光地)なのに**不便な公共交通**
- 背景②: **清津峡から十日町市中心部への路線がなく**、清津峡に
来る観光客の周遊を取りこぼしている
- 背景③: 清津峡アクセス道路の**渋滞発生**
- 背景④: **宿泊施設送迎バス(地域輸送資源)の存在**

地域の輸送資源を活用しつつ新たな実証路線を運行し、**清津峡へのアクセス性を高めつつ、清津峡をフックとして十日町市中心部への周遊を促進**することを目的とする。

2 事業のポイント

① 清津峡をフックとして周遊可能な路線を運行

■内容

実証路線	KY1 清津峡湯沢快速(湯沢～清津峡～中里支所)	越後湯沢駅～清津峡の アクセス性UP	
	K 清津峡ワンマイル便(清津峡入口～清津峡)		清津峡～十日町市 中心部のアクセス性UP
	KT 清津峡十日町快速(清津峡～ベルナティオ～十日町駅)		

■効果

- これまでの越後湯沢駅⇄清津峡の往復移動だけでなく、**十日町市中心部へ周遊が可能になった**

② 地域の関係者で支える運行スキーム

■内容

- 対象エリア内の**宿泊施設の送迎バスを代替**するように、実証バスを運行することにより**送迎バス運行の手間を減らす**
- 代わりに、**複数の宿泊施設から協力金を得る**ことで持続可能な運行に

■効果

- 実証バスが宿泊施設の送迎バスを兼ねることで、**宿泊施設の負担が軽減し、生産性が高まる**
- 負担軽減分の一部を協力金として受け取り、実証バスを運行**することで、**地域関係者で支える持続可能な運行**を行うことができる

③ 既存路線を含めた定額1チケット化

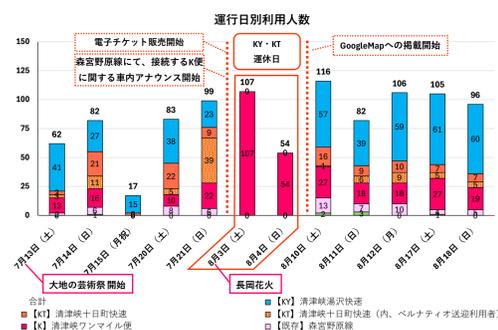
■内容

- 実証路線と並行する既存路線を含めて定額1チケット化**しどちらも定額で乗り放題のサービスとした

■効果

- 生活路線**としての機能を持つ既存路線への**観光利用を促進し、持続可能性を高める**ことができる
- 利用者は乗り放題**かつ、実証路線と既存路線どちらにも乗れるため**トータルして運行頻度が高い便利なサービス**として利用することができる

3 現在の利用状況



- 電子チケット導入後に越後湯沢駅と清津峡を結ぶKYの利用者が増加
- 十日町市中心部と清津峡を結ぶKT便の利用者が少ないため、今後も継続して利用促進を実施

多くの利用者がいるが、**運行は4便/日のみ**



図1 清津峡行のバス待ちの様子(背景①)

十日町市中心部行の路線がないため、十日町方面は**わずか9%**

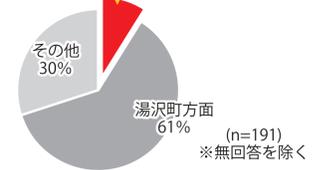


図2 バスで清津峡に訪れた方の清津峡観光後の目的地(背景②)



図3 清津峡アクセス道路の渋滞(背景③)

図4 周辺地域のホテル送迎バス(背景④)

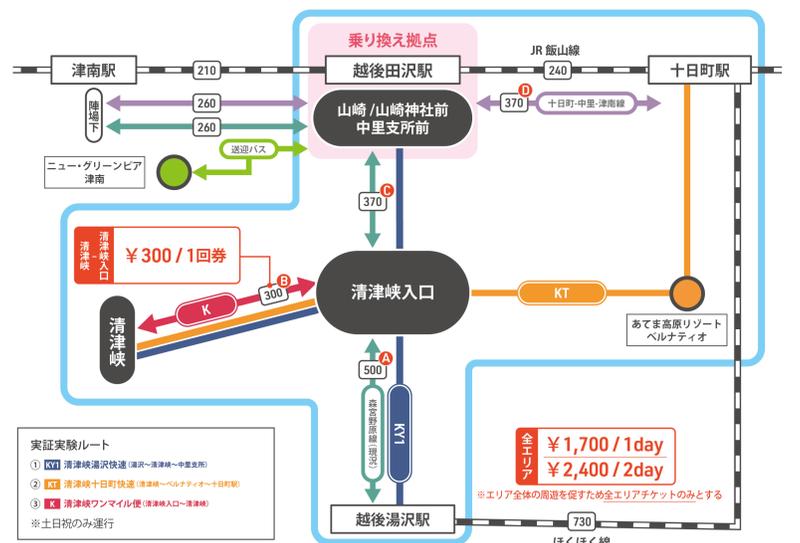


図5 運行路線図と定額チケットの対象路線

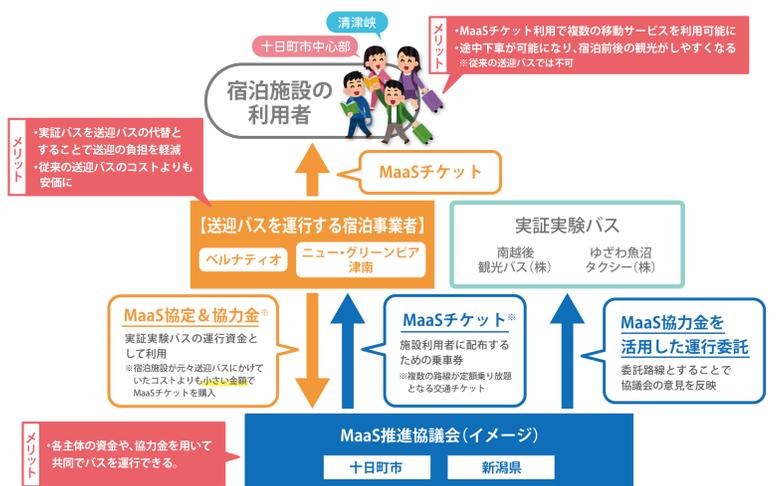


図6 地域関係者で支える運行スキーム

4 今後の展望

■ 実証期間中の利用促進

- 地域通貨**の発行を行い、本事業の利用促進
- 平日の運行**を実証
- 乗継が発生する地点にデジタルサイネージ**を設置

■ 本格運行に向けた議論

- 関係ステークホルダーで、当該地域の持続可能な交通体系を「清津峡交通資源活用協議会」で議論していくこととしている